

まくせのやしろたちむしじんじや
万九千社立虫神社 社報

かんべさと

神戸の郷



第百号 令和八年夏

〔発行〕六月吉日 代宮家（錦田）

早くも梅雨の季節を迎えました。草花はしっとりとした表情を見せてくれています。恵みの雨で田畑が潤いますように。

今回は、七月二十六日の夏祭りのご案内が中心です。

また、毎年八月四日に行われる「箸詣（はしもうで）の会」主催の御箸感謝お焚き上げ祭の案内も同封しました。今年は俳優の舞台や屋台村も企画されています。

いずれのお祭りも皆様お誘いあわせのうえお参りください。

【夏の祭典と日時】

七月二十六日（日）

立虫神社夏祭り

本殿祭・末社祭

午後三時より

末社祭は午後五時頃より随時齋行

協賛行事 納涼会

午後五時五十分頃より

★本殿祭・末社祭について

夏祭りは、農作物が災い（日照りや風水害、虫害）にあうことなく無事に秋の収穫を迎えられること、そして人々が伝染病や暑さに負けることなく健康に過ごせることを神様にお祈りするために行われてきました。本殿祭には、氏子を代表して総代や神社委員の皆様が昇殿します。

末社祭は、境内を取り囲む本社ゆかりの四社をそれぞれお祭りします。

※末社祭当番の皆様は、五時前後より随時お祭りができますよう、準備をお願いします。各社のお護り、氏子さんへの御神酒授与など一夜のおもてなしをよろしくお願いします。



★協賛納涼会について

夕方五時五十分～

〔主催〕 神和会・千親会

しんわかい せんしんかい

※併川地域の青年組織です。

〔協賛〕

万九千社立虫神社神代神楽保存会

催事の内容

おももんじ

●小学生の大文字（書画作品）、

生け花のミニ展示会

神様に奉納して、上達をお祈りします。

●夜店の出店

スーパードール、型抜き
やきとり、フランクフルト、かき
氷、ビール、ソフトドリンクなど
など（予定）

たのしいもの、おいしいものがた
くさんあります。お楽しみに！

●小学生の合唱・合奏の奉納

午後六時十五分頃より

●地域の消防団員の紹介

●出雲神楽奉納「日御碕」

午後七時十五分頃より

●お楽しみ抽選会

午後八時頃より

どんなものが当たるかな？楽しみ
ですね！抽選番号付きプログラム

も忘れずにお持ちください。

※夏祭りは協賛行事を含め、氏子の皆
様の神社維持費や、夏祭り奉賛金に
よって斎行しています。

【夏祭りに合わせて】

大祓（おおはらえ）のご案内

旧暦六月三十日に近いこの日
に、夏越しの大祓を行ないます。

「人形（ひとがた）」と呼ばれる人
間の形をした紙に、私たちの半年
間のツミ・ケガレをうつし、大祓
の祝詞や後日のお焚き上げに
よって、それらを祓い
去ります。



次の半年間、

無事に元気に過ごせるよう祈る神
事でもあります。

※人形は別途、各ご家庭（神社維持費納入各
戸）へお渡しします。

●人形による大祓の方法

一、身体を撫でこすった後、その
紙に息を吹きかける

二、

三、

氏名・年齢・性別を人形に書
いて、御初穂料と共に元の封
筒に入れる

夏祭り当日、拝殿に用意した
人形受け箱に納め、疫病退
散・無病息災の縁起物である

「茅の輪（ちのわ）」を各戸
につき一体お受けください

●御初穂料…千円よりお気持ちで
お納めください。



※氏子の神社維持費を未納の御家庭で
「大祓」の人形をご希望の方は、社務所
で「茅の輪」一体と共に授与します。授
与料は千円よりお気持ちで。

【各種お願い・お知らせ】

万九千社立虫神社の

境内・参道・神等去出広場

真夏の草とり大作戦！

奉仕者（ボランティアさん）

募集について

夏祭りを前に、神社周辺の神等去出広場、参道の雑草の草取り作業を行います。

総代・神社委員などが中心となつて行いますが、広範囲に及ぶため人出が不足しています。

つきましては、志ある皆様（ボランティア）のお力添えにより、夏祭りをすがすがしくお迎えしたいと思います。

暑い最中ですが、鎮守のモリの保全、整備活動へのご参加をお待ちしています。

記

一、日時

令和8年7月20日（月・祝）

午前8時～（2時間以内）

予備日：7月25日（土）

二、作業場所と内容

参道、神等去出（からさで）広場周辺の雑草の草抜き、草刈り、廃棄など

三、参加者

鎮守のモリの保全に協力いただける方どなたでも

四、持参品

手袋、帽子、防暑具、カマなど

五、その他

● お茶、スポーツ飲料等を神社で用意します。

● 休憩は三十分毎を目安にお声がけし、熱中症が発生しないようにします。

● お帰りの際にはお渡しするものがありますので、社務所・神職までお声がけください。

六、お問合せ先

万九千社立虫神社社務所

☎0853（72）9412

以上

令和の森づくり通信（社報版）その2
森づくりのために「石積み」
講習会が開催されました！

（二社）島根県造園協会主催の

講習会に、当社境内地を会場として貸出し、森の一部となる石垣が

組み

まし

た。こ

の度造

られた

石垣は

そのま

ま、当

社の森

づくり

事業へ





奉納いただきました！
自然石を巧みに安全に組見上げる職人さんたちの技の結晶です。
お参りの際にぜひご覧下さい。



神社東側駐車場出入り口に、夜間
チェーンをかけ始めました。
治安維持・防犯対策のため東側
駐車場の出入り口2か所に夜間チ
ェーンをかけ始めました。
夜間に車を駐めさせてほしいと
いう事情・要望がある時は社務所
までご相談ください。
なお、閉鎖中も歩いて通行可能
です。遠慮なくお通りください。

【編集後記】▼おかげさまで、当社報も平成
十一年の発行以来、一〇〇号目を迎えまし
た。これからお宮からの情報提供のため未
永く続けていこうと思います。▼さて、先日
の神社での宴席の帰り、ふと空を見上げる
と、さそり座の一等星であるアンタレスが輝
いていました。夏の訪れを感じた、初夏の夜
でした。季節の変わり目です。皆様御自愛く
ださいように。(文責 禰宜 錦田寛史)